

トヨタ紡織（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、代表取締役社長：沼 毅、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、自動車の「シート」「内外装」「ユニット部品」の開発・製造をコア事業に位置付けるトヨタグループのグローバルサプライヤーです。「QUALITY OF TIME AND SPACE -すべてのモビリティへ“上質な時空間”を提供-」の実現に向け、「2050年環境ビジョン」及び「2020年環境取り組みプラン」のもと、グループをあげて環境活動に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 長期環境目標として「2050年環境ビジョン」を策定し、経営層をトップとするグローバルな体制のもと、「ライフサイクル CO2 排出ゼロにチャレンジ」を掲げ、環境に配慮した工程改善や設備開発のみならず、大幅な軽量化や植物由来・リサイクル材料の活用拡大について目標を設定し、最終製品である車両の燃費性能向上に取り組んでいる点
- (2) 中期経営計画で掲げる「社会との調和ある成長」を目指し、「経済的価値」と「社会的価値」の同時拡大を実現する経営管理体系を新たに定め、ステークホルダーを軸としたKPIを具体化する等、社長をトップとしたCSRマネジメント体制の強化に努めている点
- (3) 2030年のありたい姿を定義し、快適・安全・環境を重点領域として、多様な分野との連携を強化しイノベーションを加速させるべく「新価値創造センター」や社外有識者で構成される「テクニカルアドバイザリーボード」を新設し、R&Dを拡充・強化している点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

東海支店 電話番号 058-589-6892